

開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 1 Semester 水・2	看護学原論	板垣 恵子	必修	1
授業題目	看護学を理解するためのアプローチ			
授業科目の目的・概要及び到達目標等				
<p>目的 看護の基礎となる概念を理解し、看護の対象である人間を全体的に捉え、対象の健康問題を解決する看護の機能と役割を学ぶ。</p> <p>目標 1. 看護、人間、健康、環境の看護を構築する4概念を理解する。 2. 社会や時代が看護に求める機能を考察する。 3. 生命を保護し育む機能が看護学の原点であることを理解し、自らの看護観を構築する基礎を養う。</p>				
授業計画				
<p>第1回 ガイダンス、看護とは 第2回 看護を構築する概念 第3回 看護の変遷(歴史) 古代から中世の看護 第4回 看護の変遷(歴史) 近世から現代の看護 第5回 看護の変遷 現代看護の基礎を築いた人々と理論 第6回 対象の健康と看護 人間のライフサイクル 第7回 対象の健康と看護 健康と健康障害 第8回 対象の健康と看護 健康と健康障害 第9回 看護の機能と役割 プライマリーヘルスケア 第10回 看護の機能と役割 看護実践の場と看護活動 第11回 看護の機能と役割 職業と倫理 第12回 看護管理 安全で安楽な看護提供のための看護管理の概要 第13回 看護教育 看護教育制度 第14回 看護の発展 看護の質を向上させる機能 第15回 試験</p>				
成績評価の方法及び基準				
<p>期末試験を重視。授業中に課したレポート、出席状況を加味して総合的に評価する。 (期末試験：80%程度、レポート・出席状況20%程度)</p>				
教科書・参考書				
<p>教科書：「看護学概論 看護とは、看護学とは」松木光子編集(ヌーベルヒロカワ) 参考書：その都度指示する。</p>				